

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

<b>○事業所名</b>	こどもデイサービスmoana			
<b>○保護者評価実施期間</b>	令和7年3月10日		～	令和7年3月25日
<b>○保護者評価有効回答数</b>	(対象者数)	9名	(回答者数)	5名
<b>○従業者評価実施期間</b>	令和7年3月10日		～	令和7年3月25日
<b>○従業者評価有効回答数</b>	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
<b>○事業者向け自己評価表作成日</b>	2025年3月26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。こどもは通所を楽しみにしていますか。	moanaでは自己選択をする機会を多く設定しています。未就学児～3年生頃までは、日常生活の中やアロハ、フィール、レクリエーションなど色々な場面で選択をしています。4年～6年生を中心に「子ども企画カリキュラム・お出かけ計画・職場体験・自己理解ノートの作成」などの実施を進めています。「自分はこうしたい」「自分はこうなりたい」という意志形成、意思決定をサポートしています。	未就学児～3年生までの低年齢の子の選択する環境を増やしていきたいと思います。様々な活動を通して引き続き「自己選択、自己決定」の機会を増やしていきたいと思います。
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられているか。こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いませんか。こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	一人ひとりに寄り添い、ニーズに合った支援を提供することができるよう職員で意見交換する場を大切にしています。また、毎日の支援や個別支援計画に基づく支援に活かすために日々の支援の内容や様子も細かく共有しています。個別で認知を深めたり練習を実施し、集団で実践、経験を積むなど環境を設定しています。子ども達からの希望も組み込みながら子ども達のスキル向上に向けて環境設定をしています。	利用者主体で強みを活かした支援を行うために、専門性を高めるための研修や勉強会に参加し、事業所内で積極的に意見交換の場を設けたいと思います。
3	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	月4～5回ほどHPにてmoanaでの様子発信しています。また、子どもの様子をご家族様と共有できる様、毎日の連絡帳、送迎時の引き継ぎ、月1で様子の写真などでお知らせしています。	夏休みの行事内容など随時カリキュラム表やSNSにてお知らせしていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	地域の児童クラブや児童館との交流を実施していますが、実施した内容の情報公開が少ないです。保育所・認定こども園などでの実施は行っておりません。	保育園・認定こども園での交流実施は「安全管理」の観点から非常に難易度が高いと考えています。まずは、児童館で「年上の児童」と接する機会を増やしつつ、安全管理への問題点など十分に安全管理が担保できる環境が出来てから、保育所等への交流を実施したいと思います。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われているか。	ペアレントトレーニングに関しては、定期的な実施が必要とされています。その日に利用者・保護者の出席は必須となる為、共働き世帯の現状を鑑み事業所では積極的な取り組みは行っておりません。	ペアレントトレーニングに変わる手段として、利用者個人に合った方法などのご相談を個別に行っております。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	マニュアルは、ホームページにて「ブログ→お知らせ」にて公開しています。マニュアルに沿った避難訓練を継続して取り組んでいます。実施した内容の情報公開が少ないのが現状です。	ホームページにて実施した項目、もしくは内容などを公開できるように検討します。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ともみデイサービスmoana

公表日 2025年3月28日

利用児童数 9名

回収数 7

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	1				・基準を満たしたプレイルームとなっておりますが、到着した時、帰りの準備（食事）に関しては、放デイプレイルームで行っております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1				・人員配置につきまして、10人に対し2人の指導員から、加配専従要件・専門的支援体制を満たしております。当事業所の玄関ファイルに掲示してありますので、ご確認いただけたら幸いです。ご不明な点がございましたら宮田までご連絡ください。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6		1			・毎日清掃消毒を行っており、空気清浄機も設置しております。基準を満たしたプレイルームとなっておりますが、住宅型で支援を行っておりますので、体を大きく動かす。走り回るなどの環境に適していません。体を大きく使った活動などは、公園・児童館などをしようして活動しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2		2	3		児童館交流を定期的に行っていますが、まだまだ課題が多いのが実状です。いろいろな形で、交流の機会を増やしていきたいと考えております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	1				現在でもご不明な点、不明瞭な点などございましたら、お手数ですが宮田までご連絡ください。迅速に対応致します。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5			2		地域の児童発達支援センターの専門的知識からの支援に任せています。「定期的集まり、指導する事」が困難なことから、今後の個別に対応を行っていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	7					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6		1			共感的に支援が出来ていない事は問題だと感じております。お申し出いただけるとうれしいです。聞き取りもさせて頂き、改善に向けて取り組んでまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5			2		来年度も実施していきます。本年度の課題でもありましたが、来年度は話し合う時間をもっと取れるような会にしたいと思っております。兄弟同士のイベントに関しても検討しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6			1		支援については、児発管の永田へ、申し出につきましては、宮田が担当になっておりますので、お気軽にご連絡いただけたらと思います。お申し出の際には、現状把握に時間がかかる場合がございますが、迅速・適切を心掛け対応します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6			1		カリキュラム表に掲載しておりますQRコードからでも活動を確認することが出来ます。自己評価につきましてもホームページにて掲載しておりますのでご確認の程をよろしくお願ひ致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			1	
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7					
25		事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					
26		事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6	1				・いつも楽しいカリキュラムだけではなく社会適応訓練も行っております。苦手を少しでも克服できそうなスキルには、個別支援計画の策定と本人とのやり取りから、取り組めるよう促すこともありますので、「いつも楽しい」ばかりではございません。環境に関しての配慮はできるだけ行っておりますが、ご要望があればご相談ください。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7					

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こどもデイサービスmoana	公表日	年	月	日
------	----------------	-----	---	---	---

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	2025/3/26	1	4	過ごしやすい環境を、試行錯誤している。工夫はしているがすべてをカバーできていない。バリアフリーは最低限。仕切りを使うなど臨機応変に対応している。配慮はしているが十分ではない。	日々試行錯誤しながら、より良い環境を整備していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	現在外部評価は行っておりませんが、法人事業所内部評価は行っております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		特別支援学校との情報共有に関しては今後の課題としていく。
	28 (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31 (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5			
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	幼稚園・こども園では行っていないが、児童館交流は行っている。幼稚園等での実施は今後の課題と捉えている。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		答えられるのが少ないため、先輩スタッフに聞き、後日助言と支援をしている。	
34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		地域の児童発達支援センターの専門的知識からの支援に任せている。「定期的集まり、指導する事」が困難なことが大きな理由です。個別の相談が多いことから、個別に対応を行っている。	
35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				
36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5			
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	定期的に、事業所で作成したうちわや、風鈴などを地域の方に配布している。	事業所に招くことが出来ない為、地域で行われている行事にブースとして出展することを検討したい。
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2		情報を発信するだけでなく、確認等も行っていききたい。
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5				